

日塗工 整理No.(日塗工記入)		2015-22		労働災害状況調査表	
発生会社 事業所					
災害発生日時		2015年 3月 26日(木) 16時 00分 天候(晴) 温度()℃湿度()%			
災害区分		不休災害 (休業災害 (休業:8日))			
被災者	部門	構内協力会社(物流)		雇用形態 正社員、派遣、契約、(その他(協力会社))	
	年齢	55 歳	性別: (男) 女	勤続年数 16年	経験年数 5年
	傷病名	病名 (打撲、切傷)			
	傷病部位	後頭部			
災害発生状況	①被災者は荷台に乗り、塗料缶と緩衝材のズレを直す作業を行っていた。		状況概略(写真orイラスト) 		
	②パレット上で作業していた際、足を滑らせ背中から地面に落ち、後頭部を地面に打ち付けた。				
	(被災者のヘルメットは、倒れた時には外れた状態で、後頭部から出血していた。ヘルメットは着用していたが、あごひもが緩んでいたと思われる。)				
災害の型※1) 1 墜落・転落		作業の形態(定常、非定常、その他())			
起因物: パレット		特記事項 特になし			
原因分類	1.人的要因(man): 不安全行動				
	2.物に関する要因(machine): 保護具使用不適(ヘルメットあご紐が緩かった)				
	3.環境要因(media): 作業場所不適(足場が狭く不安定)				
	4.管理的要因(management): 保護具着用管理無し				
対策	①車上の作業は荷台中央付近のみとし製品積み込み後、足場の狭い荷台端での作業は禁止とする。 積み込み後の荷姿修正は、脚立を使用する。又は荷台から荷物を降ろして修正する。				
	②ヘルメットの着用状況(顎紐の締め具合)を運転手が事務所に来た際に構内作業員がチェックし、記録を取る。				
	③備車へ渡す荷物は荷役者に車上渡しすることを徹底し、荷役者が荷姿を整えて固縛し積み込みを行なう。 荷役者が荷物を渡すまで、荷役者に責任があることを再教育する。				
対策分類※2): 1-2 災害・事故の想定と対応、1-6 教育、2-1 マネジメント、2-4 危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)